

「子育て環境づくり計画」 後期計画を策定しました

市では、子育てを支援するための環境を整える「子育て環境づくり計画」(後期計画)を策定しました。

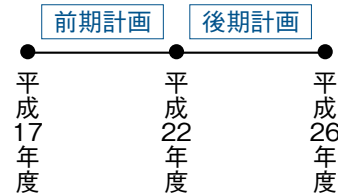
今号では、後期計画の概要と前期計画の推進結果をお知らせします。

計画策定の趣旨

「子育て環境づくり計画」は、国の政策動向や市民ニーズを踏まえつつ、よりよい子育て環境を整備するために策定した計画です。

計画の目標期間は前期5年、後期5年の10年間で策定し、今年3月で前期計画期間(平成17～21年度)が終了しました。

そこで、今回は、この前期計画の結果を踏まえつつ後期計画(平成22～26年度)を策定しました。



前期計画(平成17～21年度)の進捗結果

児童クラブの受け入れ人数の拡大はじめ、一時・特定保育や病後児保育の新設など、おおむね計画に添った事業の進捗を図ることができました。

事業名		平成16年度	平成21年度
3歳未満児保育	0歳児	18人・4園	39人・6園
	1歳児	62人・7園	105人・8園
	2歳児	93人・7園	156人・8園
延長保育		7園	8園
一時・特定保育(実施カ所・定員)		—	2カ所・15人
病後児保育		—	1カ所
児童クラブ(実施カ所・定員)		10カ所・400人	13カ所・565人
地域子育て支援センター		1カ所	3カ所



後期計画(平成22～26年度)の主な概要

市民ニーズの高い「3歳未満児の通常保育」、「延長保育」などを充実させます。また、より柔軟な保育を実施するため、「特定保育」や「一時保育」の実施園を増設します。

事業名	現状	目標
	平成21年度	平成26年度
3歳未満児(0～2歳児)の通常保育の充実	272人	391人
特定保育の拡大 保護者が週2、3日ほど働いているなど、家庭での保育が断続的に困難となる児童を保育する事業	2カ所	3カ所
延長保育の充実	8カ所	9カ所
一時保育の拡大 保護者が疾病、観光葬祭などにより緊急的または一時的に保育が必要となる児童を保育する事業	2カ所	3カ所
ファミリー・サポート・センターの設置 子育てに関する援助を受けたい人と、行いたい人による相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センターを設置	社会福祉協議会の制度を利用して実施	1カ所